

高齢者の救急搬送に係る課題への取組状況について

(令和6年3月末見込み)

地域MC協議会	構成消防本部	構成市町	1. 地域包括ケアシステムやACPIに関する議論の場に、消防機関が参画していますか。		2. 地域MC協議会に、地域包括ケアシステム関係者が参画していますか。		3. 消防機関や地域包括ケアシステム関係者などが参画する多職種連携会議で、高齢者の救急搬送に係る課題の協議・情報共有を行っていますか。		4. 多職種連携会議を開催するにあたり、地域で課題があればご記入ください。	
桑員	桑名市	桑名市	①参画している		①参画している		①行っている			
		木曾岬町	①参画している		①参画している					
		いなべ市	①参画している		①参画している					
		東員町	①参画している		①参画している					
四日市	四日市市	四日市市	③未定		①参画している		①行っている			
		菰野町	菰野町	③未定		③未定				
	四日市市	朝日町	③未定		③未定					
		川越町	③未定		③未定					
鈴鹿・亀山	鈴鹿市	鈴鹿市	①参画している		③未定		①行っている	ACP対応要領について(バイタルリンクの普及)		
	亀山市	亀山市	④その他	市役所等で地域包括ケアシステムやACPIに関する会議などがあれば消防にも案内をしてくださいと依頼している。	③未定					
津・久居	津市	津市	③未定		③未定		③未定			
伊賀	伊賀市	伊賀市	①参画している	事務局として参画している	③未定	MC協議会で現在進めている	①行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者救急搬送の増加 ・救急搬送に必要な情報の不足(独居老人等の情報不足による現場滞在時間の延伸等) ・ACP、DNARの共通認識 ・施設、主治医、医療機関、救急隊員との連携体制 		
	名張市	名張市	①参画している	参画している	③未定	MC協議会で現在進めている				
松阪	松阪広域	松阪市	①参画している		①参画している		①行っている	令和5年度中は、合計2回の地域包括ケア推進会議を開催した。		
		多気町	①参画している		③未定					
		明和町	①参画している		③未定					
	紀勢広域	大台町	①参画している		①参画している					
		大紀町	③未定		③未定					
		南伊勢町(旧南島町区域)	③未定		③未定					
三地域	伊勢市	伊勢市	③未定		③未定		③未定			
		玉城町	③未定		③未定					
		度会町	③未定		③未定					
	志摩市	南伊勢町(旧南勢町区域)	③未定		③未定					
		志摩市	③未定		③未定					
	鳥羽市	鳥羽市	③未定		③未定					
	東紀州尾鷲地区	三重紀北	尾鷲市	③未定	参画の要請がない	④その他			現時点で必要ないと判断	④その他
紀北町			③未定		③未定					
紀南	熊野市	熊野市	①参画している		③未定		①行っている		・ACP、DNARの共通認識と傷病者への対応	
		御浜町	①参画している		③未定					
		紀宝町	①参画している		①参画している					

高齢者の救急搬送に係る課題への取組状況について

(令和6年3月末見込み)

地域MC協議会	構成消防本部	構成市町	5. 関係機関が連携し情報共有を図るための取組や、高齢者の救急搬送に係る課題への取組状況をご記入ください。	6. その他、高齢者の救急搬送に係る課題についてご意見等がございましたら、以下にご記入ください。(自由記述)	
桑員	桑名市	桑名市	・地域包括支援センターと消防の顔の見える関係づくりを目的に、「地域包括支援センターと消防の連携研修会」を実施。なお開催に際し、医師会・市役所・消防が協力。 ・医師会・市役所・消防が連携し在宅医療や在宅介護に関わる職種を対象の研修会を実施。テーマは「予防救急」(R6. 1月開催予定)	・高齢者や要介護者の救急搬送時、関係者に連絡が取れない場合において、非入院時の帰宅手段の確保が出来ずに苦慮している。(特に夜間) ・DNARIに関する課題が各機関から挙げられるが、ルール作り等による課題の解決に至っていない。	
		木曾岬町			
		いなべ市			
		東員町			
四日市	四日市市	四日市市	四日市地域救急医療対策行議会、四日市地域メディカルコントロール協議会等、高齢者の救急搬送に係る課題等を話し合う場が設けられている。	高齢者搬送における諸課題を解決するため、情報提供方法等を会議の場で説明し、消防機関及び医療機関が必要としている内容を共有する必要がある。また、医療機関受診後の帰宅について対応に苦慮することがある。	
		菰野町			
		朝日町			
		川越町			
鈴鹿・亀山	鈴鹿市	鈴鹿市	救急在宅介護連携調整会議により関係機関と連携を図っている。消防以外の多職種の方は、バイタルリンクを普及し連携を図ろうとしているが、順調に進んでいない。 高齢者施設から搬送を円滑に行うため、救急ハンドブックを策定し、通報者に情報提供シートを記入していただき救急隊へ手渡すよう高齢者施設の担当者へ説明会を実施している。	・身寄りのない独居老人・夫婦共に認知症への対応。 ・施設され安否確認が出来ない場合の対応。 ・災害時要援護者台帳への未登録者を減らす。 ・各取組に対して、地域差をなくす。	
		亀山市			
津・久居	津市	津市			
伊賀	伊賀市	伊賀市	・救急現場での情報収集ツールである救急医療情報キットの普及啓発や記載内容の更新 ・市広報誌やケーブルテレビなどを通して、救急車の適正利用や予防救急についての啓蒙 ・高齢者福祉施設等における救急要請ガイドブックの運用に向けた検討	高齢者の救急搬送に係る課題については、それぞれの地域も同じような課題を抱えており、特にDNARIについては地域での課題解決は困難と考えます。先進地の取り組みなどを参考に、地域の枠を超え県全体で協議・検討する必要があると考えます。	
		名張市			
松阪	松阪広域	松阪市	高齢者施設における救急対応マニュアルの運用が令和3年に開始し、それに伴う救急医療情報提供シートを、救急現場で活用している。しかし、運用率が低いのが課題と考える。	独居高齢者は、一人で不安だからという理由で救急要請をされる場合が少なからず見られる。高齢者支援課のみならず、地域にもご協力をいただいで、支援をしていく体制を確立する必要があると考える。	
		多気町			
		明和町			
	紀勢広域	大台町			
		大紀町			
		南伊勢町 (旧南島町区域)			
三地域	伊勢市	伊勢市	① 平成23年10月から救急搬送時に救急医療情報キットを活用している。 ② 施設から要請があった場合は、救急隊が施設職員に任意で看護・介護サマリーの提示を求め、救急搬送に活用している。		
		玉城町			
		度会町			
	志摩市	南伊勢町 (旧南勢町区域)			① 管内市町、医師会との連携 * 市町実施の「救急医療情報キット配布事業や、医師会実施の「県立志摩 病院在宅医療病診連携救急システム事業」と連携している。 ② 啓発活動の実施 * 救急車の適正利用及び救急手当等の普及について車両広報の実施 * 救急医療週間に、救急車適正利用等に係る車両広報の実施 * 救急車に、適正利用を呼びかけたマグネットシートを掲示し、啓発活動の実施。 * 管内の事業所等に救急車適正利用のポスターを配布して、掲示を依頼し啓発活動を実施。
		志摩市			
	鳥羽市	鳥羽市			①見守りシール(認知症高齢者の衣服にQRコードを添付し、身元等の早期 特定に繋げる)事業 ②一人暮らし高齢者住宅の調査時、家族等関係者の連絡先や病歴、かかりつけ医院等の確認を行う。 ③救急要請常習者情報をデータ蓄積し、出勤時の情報確認に活用する。
東紀州 尾鷲地区	三重紀北	尾鷲市	取組に進展はありません。	・高齢者の救急搬送時、傷病者の療養情報及び連絡先等の聴取に時間がかかり、現場出発が遅延する事案が多々ある。 ・救急車利用の8割を高齢者が占めており、4割近くが軽傷となっていることから、救急車の適正利用について啓発が必要である。	
		紀北町			
紀南	熊野市	熊野市	・ACPIについて、「紀南地域在宅医療介護連携支援センターあいくるチーム員会議」の場で福祉・医療等の関係機関を交えて会議を開き情報共有を図っている。	・DNARIについて、プロトコルに記載されたことから手順に従って活動できるように体制の構築が必要。	
		御浜町			
		紀宝町			